

# 交通ちば



VOL. 422 平成25年7月1日

千葉県交通安全活動推進センター  
公益財団法人 千葉県交通安全協会



## 就任あいさつ

公益財団法人 千葉県交通安全協会

会長 安藤 轟 勇

この度、交通安全活動に長い歴史と実績を誇る千葉県交通安全協会の第十代会長に選任されました安藤でございます。

私は、以前に、地域交通安全活動推進委員として交通安全活動に携わっていたこと、また、公安委員を仰せつかったことなどから、県内の交通情勢については、大きな関心を寄せておりました。

こうした観点から、会長職という重責に正に身の引き締まる思いで一杯であります。交通安全活動の推進に全力を傾注してまいり所存でありますので、何卒よろしくお願ひ申し上げます。

さて、千葉県は、毎年、交通事故死者数が全国ワースト上位に位置しており、今年も増加傾向にあることから、大変憂慮しております。

「交通事故のない安全で安心して暮ら

せる千葉県」は、県民全ての願いであり、民間における交通事故防止の牽引役となつて活動している交通安全協会の果たすべき役割は、今後ますます重要性を帯びてまいります。

このため、人命尊重の理念に基づき、県民一人ひとりが交通ルールを遵守し、正しい交通マナーを実践するよう、交通安全活動事業の一層の充実を期していかねければならないと考えております。

交通安全協会を取り巻く環境は、大変厳しいものがありますが、引き続き、県民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、公益法人としての社会的使命を果たしてまいりたいと思っております。

結びに、皆様方のご健勝とご多幸を祈念申し上げ、就任のあいさつといたします。

# 平成25年度定時評議員会・臨時理事会を開催 アンダー170再チャレンジに決意も新たに

公益財団法人千葉県交通安全協会は6月11日、千葉市内のホテルで平成25年度定時評議員会・臨時理事会を開催しました。

事故を抑制していきたい、と述べました。

全活動の一層の充実を期して「交通安全県ちば」の確立に努めることを確認し合って閉会となりました。

冒頭に榛澤芳雄副会長から挨拶があり、続いて、来賓として出席し挨拶に立った県警本部の温水英正交通部長が、薄暮時から夜間にかけての死亡事故が多く、その対策としてライトの早め点灯、ライトアップ時に目立つ反射材の活用、右（ライト）からの横断者に注意の3・ライト運動を浸透させ、交通死亡

評議員会の議題は、平成24年度の事業報告と決算報告の件、定款の一部変更の件、役員改選の件など。事務局の詳細な報告の後、各議案について慎重に審議され、承認されました。

会議後は、今年1月の第53回交通安全国民運動中央大会で交通安全栄誉章等を受賞した方々を招いての記念品贈呈式が行われ、12人が出席し、壇上で祝いの品を受け取りました。祝賀会では、来賓として出席した県警本部の大山憲司本部長と県環境生活部の櫛引宣子次長から御祝辞をいただき、盛会裡に終了しました。

その後、臨時理事会が開かれ、空席になっていた当協会の会長選任について審議が行われ、安藤勇氏が満場一致で第10代県協会長に選任されました。引き続き安藤新会長から就任の挨拶があり、新体制の下、交通安全

その後、臨時理事会が開かれ、空席になっていた当協会の会長選任について審議が行われ、安藤勇氏が満場一致で第10代県協会長に選任されました。引き続き安藤新会長から就任の挨拶があり、新体制の下、交通安全

その後、臨時理事会が開かれ、空席になっていた当協会の会長選任について審議が行われ、安藤勇氏が満場一致で第10代県協会長に選任されました。引き続き安藤新会長から就任の挨拶があり、新体制の下、交通安全



受賞祝賀会で挨拶する  
大山県警本部長



評議員会で挨拶する  
温水交通部長



定時評議員会で慎重な審議を行う



受賞祝賀会で祝福された皆さん

## 平成25年 夏の交通安全運動

期間

7月20日(土) から 7月31日(水) までの12日間

スローガン

だいじだね おさきにどうぞの おもいやり

重点目標

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止
- 2 自転車の安全利用の推進  
(特に、自転車安全利用五則の周知徹底)
- 3 全ての座席のシートベルトと  
チャイルドシートの正しい着用の徹底
- 4 飲酒運転の根絶



【主唱 千葉県交通安全対策推進委員会】

# 各地の交通安全活動ニュース

交通安全協会の活動にご協力いただきありがとうございます。会員の皆様の会費は、地元の交通安全協会の交通安全ボランティア活動に活用されています。



**東金** 九十九里町片貝幼稚園で安全教室を開き啓発する。



**浦安** 見明川小学校で安全教室を開き傘の使い方を指導する。



**千葉西** 西の谷小学校で交通安全教室を開き啓発する。



**茂原** 緑ヶ丘小学校で安全教室を開き啓発する。



**松戸** 第38回松戸市交通安全こども自転車大会を開催する。



**習志野** 大久保保育所で信号の見方横断の仕方を指導する。



**勝浦** 市内保育所・幼稚園4か所で安全教室を開き啓発する。



**松戸東** 大勝院幼稚園で安全教室を開き道路横断等を指導する。



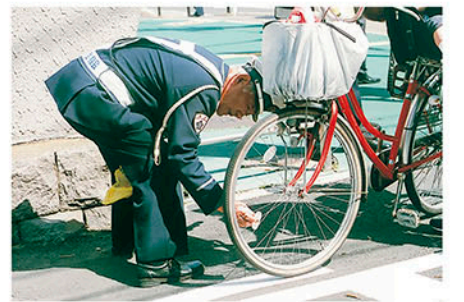
**鎌ヶ谷** 市主催の催し物会場で啓発物を配り安全を呼びかける。



**市原** 湿津小学校の運動会場でパレードし交通安全を訴える。



**佐倉** 京成白井駅交差点でアクション10の街頭活動をする。



**市川** 自転車安全の日市役所前で反射材を取り付ける。



**鴨川** 東条小学校で自転車安全教室を開き啓発する。



**旭** 共和小学校で安全教室を開きルール等を指導する。



**行徳** 南沖交通公園で東浜幼稚園児を対象に安全教室を開く。

富津交通安全協会



白石勝己会長

白石会長の話

「富津市にはJＲの6つの駅があつて、線路が海沿いと町中を南北に通っています。主要道路は国道127号、そして、国道16号が富津岬の方に入り込んでいます。特徴は、観光地である、ということですね。マザー牧場、富津岬の潮干狩りと富津公園、岬の展望台、東京湾観音、金谷の鋸山ロープウェイなどがよく知られた名所です。」

最近行った活動は、市内の小学校新1年生全員に市や安管協と協力して独自の黄色いランドセルカバーを贈ったことです。「ふつつん」という市のご当地キャラクターを描いて、今年は大貫小学校の新1年生に、保護者の皆さんの前で手渡しました。」

四季の交通安全運動時の街頭啓発活動、それに併せた幼稚園児の鼓笛隊パレードなども毎年の重要な活動です。当地は、富津、大佐和、天羽の3町から成っていて、毎年持ち回りで3町のうちの1つの幼稚園が代表してパレードに参加しています。子ども達が参加してくれるもう1つの有名なものに吾妻神社の節分の豆まき神事に合わせた街頭啓発活動があります。交通事故防止活



岩崎純子さん  
江口雅海事務局長  
立林こずえさん

動は警察署のご指導をいただきながら市や関係他団体、地元の方々の協力を得て行っています。3月には県紙千葉日報社主催、富津市協賛の県民マラソン大会、7月末には東京湾湾口道路推進花火大会があり、この2つは毎年行われている大きな行事で交通指導員が繰出で交通整理や誘導に従事します。当会には9つの支部があり、それぞれの地区にお祭りがあり、交通指導員が出勤します。企画・立案や連絡調整については事務局がいつも速やかに対応してくれて助かっています。」

会長として願っていることは、観光で来てくださるたくさんの方々が交通事故に遭わないように、そして町の皆さんが日々無事であるようにということです。これからも支えられて活動を続けていきます。」

江口事務局長の話

「協会窓口が警察署人つてすぐの所にありますので署の顔として、いつも明るく親切に、笑顔で接することをモットーに、これからも自然体で頑張っていこうと思っています。」

6月20日現在県内の交通事故発生状況

区分	累計	前年比
発生件数	9,671件	- 389件
死亡事故件数	84件	+ 10件
死者数	85人	+ 8人
負傷者数	12,084人	- 423人

\*発生件数、負傷者数は概数です。  
\*数字は平成25年1月1日からの累計です。

死者85人！全国ワースト3位！

- **高齢者の死者が多い** 85人中46人が高齢者で、前年比17人増加しています。このうち歩行中に21人、自転車乗車中に11人が亡くなっています。
- **シートベルト着用率が低い** 四輪乗車中死者24人のうち15人がシートベルト非着用。
- **速度超過、信号無視が多い** 死亡事故原因となった違反で速度違反（7件）、信号無視（6件）等の悪質・危険な違反によるものが多くなっています。

死亡事故の特徴

交通指導員5月の活動

5月中の県内各地の交通安全協会の交通指導員と地域交通安全活動推進委員の出動回数と出動人員は次のとおりです。

○駐車対策	14回	71人	○街頭活動	133回	1719人
○安全教室	307回	1026人	・チャイルドシート・シートベルトの着用指導	14回	83人
・児童	30回	103人	・街頭監視	29回	72人
・一般・高齢者	102回	321人	・街頭広報	41回	321人
○自転車教室	169回	622人	○各種イベント	115回	1006人
○祭礼警戒	93回	404人	○会議・研修会等	9回	45回
			□出動回数総数	5427回	
			□出動人員総数	5427人	

賛助会員入会のお願い

公益財団法人千葉県交通安全協会は「交通事故のない、安全で安心して暮らせる千葉県」をつくるために各種の交通安全事業を行っています。当協会の活動にご賛同いただける個人又は団体に、賛助会員として入会をお願いしています。詳しいことは右までお問い合わせください。

発行 公益財団法人千葉県交通安全協会

ホームページアドレス  
http://www.chiba-ankyo.or.jp

千葉市美浜区浜田2丁目1番  
千葉県警察本部交通部運転免許本部内

電話 043-271-8481

